

# わくや

広報

2015

6

No.719

うん、いい感じ♪

こんな感じで、どう？



新しい

涌谷公民館

オープンしました。





# 特 待ってました！ 集 わたしたちの涌谷公民館！

「だれでも気軽に利用できる」ことを目的に設計され、昭和48年11月に落成された旧涌谷公民館は、建町記念式や成人式といった式典のほか、町民の皆さんの芸術文化の場、社会教育の場、交流の場などの様々な活動の場として、多くの方々に利用されてきました。

しかし、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により全壊。以来、町民の皆さんの活動の場が失われるとともに、不便をかけてきました。

震災から4年を迎えたこの春、ついに新たな涌谷公民館が完成し、供用が開始されました。



(写真上) 新たな公民館の正面玄関。アーチ型の乗降場が印象的。  
(写真下) 西側は、正面とは違った印象の表情を見せる。



(上)落成記念のテープカット  
(左右)落成式典に花を添える民謡と舞踊  
(下)待ち望んでいた人の多さを感じがわせる多数の出席者数



### 町民の期待を感じる 落成式

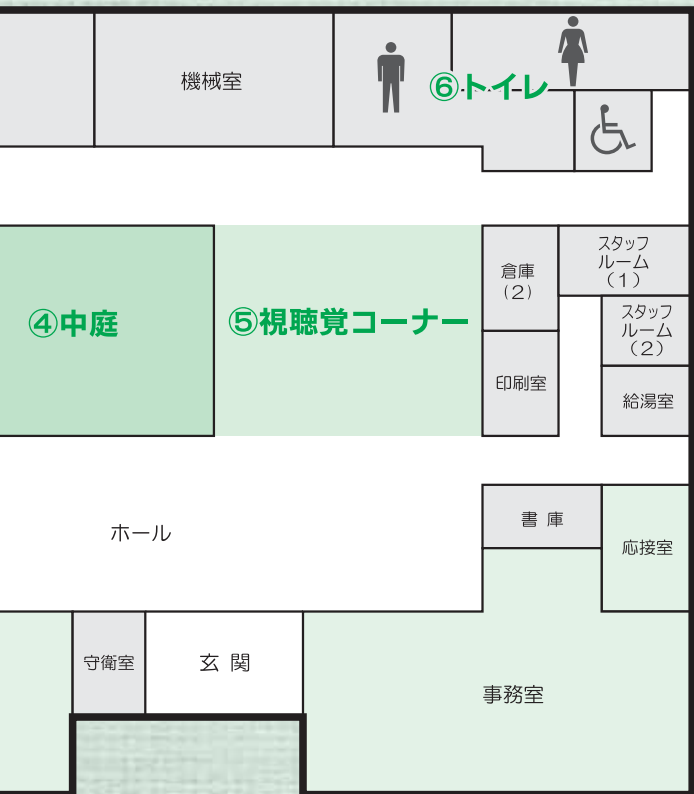
4月27日(月)に、完成した涌谷公民館の落成式が行われました。この日は、涌谷町および涌谷町議会関係者のほか、行政区长をはじめ、町内の学校長、関係機関・団体の代表者約120名が出席。

落成式では、この涌谷公民館の災害復旧工事に携わった建設工事会社や再建にあたって多大な寄付をされたアルプス電気株式会社涌谷工場に感謝状が贈呈されました。

また、式終了後には、小佐川会による舞踏と日本民謡香湧会による民謡が披露され、盛大に祝われました。合わせて式終了後には一般公開となったため、多くの町民の方々が足を運び、真新しい施設を見学していき、式典出席者の多さと合わせて、涌谷町の新たな町民活動の場としての新たな涌谷公民館への今後の期待度がうかがえました。

# って、どんなところ!?

新しい涌谷公民館は、旧公民館の「だれでも気軽に利用できる」公民館を踏襲し、時代や利用者、生活様式の変化に合わせて設計されました。



⑥トイレ

## 誰にでもやさしいトイレ

バリアフリーの男性用・女性用のほか、おむつ替えが楽なベビーシート付き多目的トイレ。

どなたでも快適に利用できるトイレです。



⑤視聴覚コーナー

## 充実の音響・映像機器

遮光・防音カーテンで仕切ることのできた独立した部屋としても使うことができます。映像や音楽の鑑賞会を行えます。



④中庭

## 採光の空間であり、憩いの空間でもある

少ない照明でも明るい室内空間とするため、自然光を取り込むための中庭を設けました。

ベンチもあるので、憩いの場としても利用できます。

子どもたち向けの生け花教室として会議室を利用していますが、壁が白くて明るく、きれいなので生け花にはちょうどいいです。

また、広い会議室なので、一人一台ずつテーブルを使うことができそうなので、今後、大きな花器への生け方などバリエーションをつけた指導ができそうです。



池坊こどもいけばな教室

# いかがですか!?

聞いてみました!

新しい涌谷公民館のホールは、カーペット敷きで、レッスンをするにはもったいないくらい。

本当に様々な設備が整っていて、とても快適です。これからもレッスンではもちろん、ステージを使った発表会をしてみたい。

欲を言えば、踊る姿を確認できる鏡があると最高です!



フラダンスサークルアロハフラ・パラパラ



①ステージ&交流ホール

### 最大400席収容

ステージと音響を完備した交流ホールは、いす席で最大400席を設置することができます。町の式典のほか、和室に隣接しているため、サークル活動の発表の場等として活用できます。

# 新しい涌谷公民館



②和室

### 明るい南向きの和室

南向きの間取りでやさしい光がそそぐ和室は、2間つなげての利用も、ふすまで仕切ったの利用も可能。交流の場として最適です。



③会議室

### 分割できる会議室

間仕切りで区切ることで、2部屋に分けて使えます。会議のほか、勉強会や文化活動の場としても適しています。



すずめ踊りサークル万葉さくら組

広々としたホールは、すずめ踊りの練習には最適です。青葉まつり直前だったので、仙台市の中央通り行進しながらの舞の予行演習もできました。

太鼓や鉦の演奏も、変な反響がなく、すばらしいホールです。練習後には、ホールのテーブルと椅子を使って休みながらミーティングもできて、充実した活動ができます。

# 新しい涌谷公民館

早速使ってみた皆さんに



涌谷新星レクダンスサークル

明るくきれいな施設で、ステージを使った本番の発表会をイメージした練習ができて、とてもよいです。

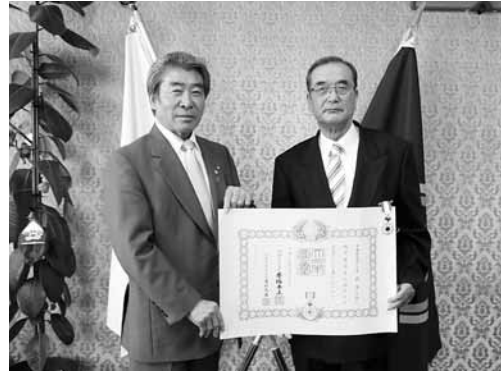
練習の際に流す音楽も、音の反響がなく、ダンスの練習をする施設としては、すばらしい施設です。

今後は、週2回ずつ練習をしていき、いずれは他のダンスサークルを招いて、合同の発表会を開いてみたいと考えています。



**障害者の就労支援施設  
涌谷・放送字幕制作センターが開所**

4月24日(金)に、「ま  
ちの豆腐屋プロジェクト」  
が運営する「涌谷・放送  
字幕制作センター」の開  
所式が行われました。  
ウォルト・ディズニー・  
ジャパンと契約し、「ディ  
ズニーチャンネル」の字  
幕入力作業を障害者が行  
う就労支援施設です。  
40名の障害者が雇用さ  
れる予定とのことです。



写真右) 受章された遠藤要之助氏

**平成27年春の叙勲  
元涌谷町議会議員遠藤要之助氏に旭日双光章**

5月7日(木)に、宮城  
県庁において、元涌谷町  
議会議員の遠藤要之助氏  
が、永年にわたる地方自  
治の発展への功績をたた  
え、平成27年春の叙勲と  
して旭日双光章の勲記・  
勲章が伝達されました。  
この度の受章、誠に  
めでとうございました。

4月25日(土)に、長柄町  
生活共同利用センターにお  
いて、河北新報社主催の巡  
回ワークショップ「むすび  
塾」が開催されました。  
「むすび塾」とは、河北  
新報社が各地に出向き、そ  
れぞれの地域に合わせた地  
震・水害等の対策をその土  
地の住民とともに考え、避  
難手法などを示しながら、  
行動を後押しすることを目  
的としたワークショップで  
す。  
10区において開催された  
今回は、近年脅威が増しつ



写真) 水害への対策を話し合う10区の皆さん

**現実的な課題「水害対策」を考える  
河北新報主催巡回ワークショップ「むすび塾」**

つある大雨・洪水への対策  
をテーマに、事前のアンケ  
ートに基づいてワークシヨ  
ップが進められました。  
参加者からは、過去の河  
川の決壊の経験を踏まえ、  
現在の避難所の位置、そし  
て、高齢化が進む地域住民  
の状況への不安の声が上  
がりました。  
対策として同席した減災・  
復興支援機構理事長の木村  
拓郎氏と専務理事の宮下加  
奈氏から、他の自治体・住  
民組織の取り組みが具体的  
に示され、「事前に気象情  
報をしっかりと収集し、役  
場からの情報だけに頼らず  
に、自主的に避難すること  
も必要」などの助言が行わ  
れました。  
地域の防災リーダーとなっ  
ている参加者が、自らの地  
域の対策を考え、発言し、  
共有することで、防災意識  
の向上と理解、浸透が図ら  
れた良い機会となったので  
はないでしょうか。

4月4日(土)に、イオン  
スーパーセンター涌谷店に  
おいて、ボーイスカウト涌  
谷第一団12名が、平成27年  
度「緑の募金」の目的に賛  
同し、募金活動を実施し、  
2万4062円の募金を集  
めました。  
これまで涌谷第一団は緑  
化事業として涌谷駅や城山  
公園、涌谷幼稚園などに記  
念植樹を実施。  
今後も善意ある積極的な  
活動を期待します。



**ボーイスカウト涌谷第一団  
緑花募金運動**

仮設住宅入居者を抹茶とお菓子でおもてなし

## なごみ会お休み処のおもてなし



4月23日(木)の葉桜となりつつあった城山公園に訪れた南三陸町で被災し、登米市で仮設住宅住まいしている方々を、今年で活動10年目を迎える「なごみ会お休み処」の方々が、抹茶とお菓子をおふるまいし、おもてなしました。

葉桜の城山公園でしたが、抹茶とお菓子で十分に楽しんでいただけたのではないのでしょうか。今後も涌谷町を訪れる方々のおもてなしをお願いします。

すばらしい音楽のしらべで病院利用者を癒す

## 涌谷町国保病院ロビーコンサート



4月23日(木)に、涌谷町国保病院のロビーを会場に、涌谷町内で音楽教室を運営する都築紘子さんとピアノニストの佐藤真弓さんの2名によるロビーコンサートが開催されました。

「おぼろ月夜」や「見上げてごらん夜の星を」など病院利用者の世代に合わせた曲や「花は咲く」の美しい音色で奏でられるピアノソロなど、バラエティに富んだ楽しい音楽の時間となりました。

しろやま 城山の金さん徒然日記

## ニホンカモシカ、捕獲大作戦!

5月8日(金)に、役場付近に、なんとニホンカモシカが出没。住宅の倉庫に入り込んだところを保護しようとしたところ逃走され、その後、一時間以上にわたって捜索。そして、発見されたのは、西地区の工場敷地内。役場の職員が必死に追い詰め、宮城県の出張隊や警察立会いのもと、ついに保護することができた。保護したニホンカモシカは、涌谷町の山中へと無事に放し、一件落着!

なお、ニホンカモシカは、特別天然記念物のため、遭遇しても決して近づいたり、いかくしたりせずに、立ち去るのを待つてください。自然豊かな涌谷町の象徴へのご理解とご協力をお願いします。



写真) わしと目が合ったニホンカモシカ。鋭い角が印象的じゃった。

子育て支援サークル・おひさまスマイル活動報告

## 和みの時間「おひさまカフェ」

4月27日(月)に、「おひさまカフェ」を開催。今回もスタッフ手作りデザートをご用意し、芋ようかん、オレングジピール入りマドレーヌ風ケーキ、コーヒージェリーの3種でおもてなし。子連れママは託児スタッフに子どもを遊んでもらい、少し子どもから離れ、ほっと一息。

トークタイムでは、先輩ママから経験談や情報提供も飛び交い、まだ涌谷に慣れないママも、悩みを安心して話せる心強い時間となったようです。

子連れママに限らず、大人だけでも参加できます。次回も笑顔になれるおもてなしをご用意してお待ちしています。



写真) アットホームな空間でリフレッシュ

# 安定は、得るものではない。 与えるものだ。

平成26年度採用 税務課 主事 目黒貴博


## お客さまとしっかりと向き合いたい

浦谷町に採用されて配属されたのが税務課。お客さまが納める税金の窓口収納や口座振替、そして、納税が滞っている方がどのようにしたら納付することができるのか、その方に合った計画を立てる納税相談を担当しています。

お客さま一人ひとりが様々な事情を抱えておられるので、まずは真摯に話を聞き、大切な財産を預かるので、確認を徹底することを何よりも気をつけています。

一つ一つの問題には意味があり、答えがあります。その答えを導き出すために、常に疑問を持ち、何でも学ぼうとする方が浦谷町のために働きたいです。


大切な財産を預かる仕事だからこそ、誰よりも親身に



## 安心してらせる毎日を守りたい

平成25年度採用 上下水道課 技師 明石瞬

この広大な空き地を  
地域の安心と防災の基盤に



民間企業から転職し3年目を迎える今年、前職で培ってきた知識や経験を活かし、満を持して携わっているのが、新下町浦地区の雨水排水対策としての調整池の整備です。大雨のたびに脅かされる地域の皆さんのくらしを守るよう、鋭意取り組んでいます。

日々の仕事では、調整池の整備もそうですが、与えられた事業をこなすだけではなく、本質的な問題を解決するためには何が必要かを未来を見据えて考え、行動するよう心がけています。

志を共にできる方が、浦谷町を志望してくれることを待っています。

平成23年度採用 健康課 保健師 早坂宏美


## 健康の不安を減らしてあげたい

採用後2年、国保病院の病棟で看護師を務め、現在は、健康課で保健師としてがん検診や乳幼児健診、育児相談を担当しています。

健康は豊かなくらしの基礎です。健康で楽しい毎日のために、健康の悩みや不安を気軽に話してもらおうことで、楽になってもらいたいと考えています。そのためにも、まずは信頼してもらえよう、どなたにも親身に、話しやすい雰囲気です。接するようにしています。

健康なまちづくりのためにも、住民の皆さんの健康を第一に考え、一緒に学んでいける方をお待ちしています。


住民の皆さんを健康な毎日へ導く  
相談相手は



## 健やかな成長を支えてあげたい

平成24年度採用 さくらんぼこども園 保育教諭 首藤秀洋

子どもたちの明るい未来のため  
何よりも第一に考える



さくらんぼこども園で3歳児クラス・4歳児クラス・5歳児クラスと持ち上がり、現在、3年目を迎えています。ほぼ一日子どもたちと生活を共にしていることで、一人ひとりの成長がよく見え、それがやりがいであり、喜びでもあります。

園で定める目標に子どもたちを近づけられるよう、何よりも第一に子どもたちのことを考え、接しています。

子どもの良い発達のためにも、子どもが好きで、どんなことにも元気に取り組める人を待っています。